



【第 2520 地区第二分区 濱守ガバナー公式クラブ訪問】
第 3015 回例会/No.12 2016 年 9 月 27 日

◆例会プログラム

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング斉唱
3. 四つのテスト
4. 会長の時間
5. 濱守ガバナーより講評と講話
6. 幹事および委員会報告
7. 出席報告
8. ニコニコボックス
9. 閉会点鐘

◆幹事報告

- 10 月米山月間資料のご案内、0-列-米山記念奨学事業豆辞典 2016-2017 年度版 (公財) 0-列-米山記念奨学会
- 2015-2016 地区大会記念誌 ガバナー事務所
- 28 年度赤い羽根共同募金運動に於る職場内募金のご協力について(お願い) 岩手県共同募金会花巻市共同募金委員会

◆第 3014 (9/20) 例会の概要

■四つのテスト
立花 徳久 君



■今日のプログラム
橋川 秀治 君



■会長の時間「11 回/46 回」 吉田 和洋 君
『ネパールケンジインターナショナルスクールとの交流』

だいぶ涼しくなってきました。夜は寒いくらいです。風邪などひかないようご注意ください。空気が変わったせいか、私は秋のアレルギーが比較的軽めですが、出て来ました。

先週は菊の会さんも一緒に吉澤ガバナー補佐をお迎えしての公式訪問夜例会でした。北上西 RC の菅原君もメーキャップ出席いただき、楽しい時間を過ごすことができました。事前の活動説明はやはり緊張しました。準備も鹿討幹事、高橋事務局のご協力で設営でき、ご出席いただきました皆様のお陰で何とか無事終えることができました。ありがとうございます。

いよいよ来週は、濱守ガバナーの公式訪問例会です。こちら皆様宜しくお願い致します。

事前活動説明会では活動方針説明とクラブ運営について話すように事前にプログラムが来ております。これはこれで緊張です。皆様宜しくお願ひいたします。

さて、今月は識字率向上月間になっております。本日は国際奉仕委員会担当で、“花巻小学校とネパールケンジインターナショナルスクールとの交流について”と題しまし

て、元花巻小学校の校長先生でした坂本均様をお迎えし、ネパールのお話をお聞きし見識を深めたいと思います。坂本先生は花巻小学校とネパールケンジインターナショナルスクールとの姉妹校締結をされております。現在も児童間の交流が続いております。

また、花巻小学校の現校長先生の今野校長先生にも同席頂いております。花小 140 周年の際は賢治さんの童話の絵本の英訳版を同校へ直接送金し、援助もしております。

坂本先生のお話をお聞きし、ネパールケンジ校を理解し、花巻ロータリークラブとして花巻小学校の交流活動へどのようなかわり方が出来るかを一緒に考えるきっかけにしたいと思います。そして今年度 RI 会長の掲げる 人類に奉仕するロータリー に即し、世界で よいこと の実現の一助になればと思います。

坂本先生・今野先生、本日はおいでいただき、ありがとうございます。益々のご活躍・ご健勝を祈念し、会長の時間を終わります。

◆ゲストスピーチ 坂本 均(元花巻小学校校長)

『賢治さんの心がネパールに飛んだ』
～ウブレティさんがやってきたこと～

◆国際奉仕委員会大委員長 稲田 典之君



お祭りが忙しく、久しぶりに参りました(笑)今年度の国際奉仕委員会は吉田会長の意向に沿って花巻小学校と初-ルツツ イタ ヲカクルの交流を支援します。本日は坂本先生、今野校長先生にお越しいただきまして中身を詳しくお聞きしたいと思います。

◆元花巻小学校校長 坂本 均様



本日は吉田会長からこのような機会を頂戴し、感謝申し上げます。20 年位の間のお話になり、端折ったお話になりますので、お配りした資料をあてでご覧いただければと思います。

私は 1946 年生の 70 歳、今日の話の中心となるウブレティさんは 1966 年生の 50 歳、ですから私が 50 歳、彼が 30 歳頃からの話になります。彼は実践家に与えられるイーハトーブ賞を受賞、その副賞の 30 万円はその 10 倍の価値があり、校舎の充実に貢献したそうです。

昨年 4 月、M7.8 のネパール大地震(4/25、5/12)では世界遺産の多くの建物が崩壊しました。(※動画で紹介)

ウブレティさんの学校も勿論授業は出来ませんから、地域の方々に敷地内、校舎内を避難所として提供し、食事も提供したそうです。200 人程をお世話したとメールで教えてくれました。(FB 検索: Kenji International School)

そんなウブレティさんは内閣府の国際青年交流事業で 1997 年にジャーナリストとして初来日。何班か分れる中で岩手を訪れるグループになり、花巻で初めて賢治さんを知ったそうですが、記念館で観たり聞いたりする中で賢治さんに話し掛けられ、会話をしたなんてことも仰ってますから、彼の中で気持ちが高まって行ったんだと思います。



ウブレティ氏

もっと賢治さんの精神を広めるべきだ…帰ってから旅行記を出して皆さんに紹介しよう、いやそれでも足りない…子供の教育からスタートしようという風に考えた訳です。

帰国しまして、2000年に学校を設立するのですが、自分の家屋敷、土地を売り払って資金を作り、そして学校に使えるような大きな家を借りて始めたそうです。家族での外食を一切やめ、大好きなコーヒーも経ったという話です。生活は奥さんの収入で賄い、基金を創って貧しい家庭の子供達に奨学金を与えて通わせたと聞いています。

そういう中で2004年に賢治さんの故郷である花巻の学校と交流したいと思い、働きかけをしたそうです。当時、私は花巻小学校の校長をしておりまして、花巻市の校長会議でどこか受けるところないか？ということで賢治さんの母校として手を挙げた。それで交流が始まりました。

で、あちらから絵画が贈られてきます。それを見て私はもう愕然とした訳です。と言うのは贈られて来た絵画の紙、大きさも質もマチマチなんです。色んな紙が使われていました。画材は殆どが色鉛筆。それに対し、こちらから贈ったのは同じ大きさの画用紙に描かれた水彩画…1年生から6年生まで…それを観たあちらの子供達はどう思ったかな、随分苦労して学校経営なさってるんだらうなとまず第一に思った次第です。

学校の校歌を資料の中に入れておきました。すごい歌詞でケンジ、ケンジ、ケンジと連呼してるような校歌です。

交流を始めて3年経った2006年、お互いに姉妹校としてやって行こうということになり、私がウプレティさんの学校を訪れて締結式を行いました。学校は3階建ての建物で3階は住居で1階2階が教室。幼稚園(3~5歳児)から小学5年生まで8学年。建物だけで足りず、ブロックで造った教室が2つありました。庭にブルーシートを掛けて体操のようなことをしていましたが、ネパールでは珍しいことです。チベットとインドに挟まれ、中近東の移民もいて多民族国家ですので子供たちの顔立ちも多様でした。

ネパールの学校は小学5年、中学3年、高校2年と国際標準に2年足りず、暗記中心、英語中心でネパール語を話せない子供たちが多く、母国語が失われる問題があるそうですが、ウプレティさんの学校は子供を前面に出し、子供達中心で意見を出させる教育をされていました。

2008年政情不安で王政が倒れ、連邦民主共和国になった時に学校を追われ、音信が途絶えましたが、保護者からの強い要望で学校を再開されました。RCも皆の為になっているかを問われていますが、ウプレティさんも賢治さんの世界が全体という心、自分の幸せはそれが無いと感じられないという心で頑張っています。

◆交流の現状について 花巻小学校校長 今野充雅 様



私4年目ですが、2013年坂本先生が2回目のネパール訪問をされた後に学校にいらっしゃって、ウプレティさんが絵本をネパール語訳するのに本が欲しいとの話があり、その当時のPTA会長は吉田さんだったのでPTAをお願いして14、15冊贈った経緯がありました。

その後、2015年に大地震が発生し、子供達に何とか義援金の取り組みをしようとしたところ、岩手日報さんから、どういう動きになりますかと問い合わせがあったので答えたら次の日に「賢治の母校立ち上がる」と岩手日報にドーンと出たんですね。ここは是非伝えたいんですが、全国各地色々な方から問い合わせがあって、お金を送りたいとか涙ながらに感動したという電話が一杯ありました。賢治さんの精神は全国に広がってるなと感じました。これからはモノの支援というより子供達との交流という点でつながりを持っていきたいと思っています。

もう一つ、今年度生誕120周年を記念して功労賞という新しい賞が出来たんですが、それに花巻小の賢治集会在が該当して今度22日に表彰を受けることになりました。本校は

母校というより、賢治さんの心を引き継ぐ学校としてやって参りたいと思います。



◆出席報告//////////

32人中 13人の出席
出席率 48.1 %
前回修正 55.5 %
メーカーなし

◆ニコニコボックス

◇吉田 和洋君『今日は坂本先生ゲストスピーチ有難うございました。また、今野校長先生もご同席頂き、有難うございます。両校の交流が深まる事をご祈念致します。皆様、来週のガバナー公式訪問宜しくお願いします。』

◇佐々木 史昭君『今日のゲスト坂本 均様におかれましてはネパールケンジインターナショナルスクールのゲストスピーチ大変勉強になりました。ありがとうございました。また、今野充雅校長先生におかれましては本日のご参加ありがとうございました。』

◇鹿討 康弘君『岩手県最低賃金審議会のため欠席いたします。生意気にも「電子デバイス等専門部会」の委員を務めさせていただいております都合上、どうしても例会出席叶いません。これで7月からの連続出席が途切れませんが、『皆勤』の呪縛から解放され、ほっとしています。「遠隔ニコニコボックス」を致します。盛会をお祈り申し上げます。』

◇稲田 典之君『鳥谷崎神社例大祭も皆様方のご協力のもと滞りなく終了することが出来ました。心より感謝申し上げます。』

◇橋川 秀治君『昨日、青森某所にてキノコ狩りを行い、30本超のマツタケを獲りました。今日は10本だけ持って来ましたので希望者にお裾分け致します。因みに昨晩よりの発熱はマツタケの祟り?かも知れません。』

◆第3014例会メニュー



『白身魚唐揚げと揚げ茄子 鳥そぼろあんかけ』

◆今後のプログラム

10/4(火) 慶祝、クラブフォーラム (谷村米山委員長)
10/11(火) ゲストスピーチ (南RC 嶋 利幸君)
10/18(火) 会員卓話 (浅沼 幸二君)
10/25(火) ラットランド訪問卓話 (佐々木 史昭君)
11/1 (火) 休会

※11/19-20 第2520地区 『地区大会』！！

クラブ会報委員会

委員長：橋川秀治(今回担当)、副委員長：佐藤誠吾
委員：多田浩二、前田 毅 AD：鹿討康弘